

レンコン、ユズ、生ノリ加工品

県内3件を認定

農水省 6次化事業計画で

農林水産省は、農業者らの加工・販売分野への参入を促す「6次産業化法」に基づき、徳島県内の3件を含む事業計画245件を認定した。今年3月に同法が施行されてから初の支援事業認定。県内の事業計画では特産のレンコンやユズ、生ノリを活用した新商品作りに取り組む。

認定された県内事業者 えんたのれんこん推進会 発や製造に当たる。パウダーを使った料理を提案し、新たな需要を創出する。同時に、インターネットを使った受注販売も



えんたのれんこん推進会議が開発した「れんこんパウダー」＝鳴門市内

取り入れる。

木頭いのすは、ユズを活用してねりユズやユズジャムなどの加工品製造を進める。社長が那賀町出身のインターネット関連会社・メデアドゥ(名古屋市)や、香料販売の稲畑香料(大阪市)と連携、商品開発やネット販売などに取り組む。

海苔漁師は、生産するノリを使って冷凍生ノリの業務用品や一般消費者向けのノリ加工品の開発・製造を行う。食品検査を手掛けるスベック(徳島市)と提携し、関東方面の業務用需要を狙う。

6次産業は、生産(1次)加工(2次)販売(3次)の産業分類を示す数字を乗じた造語。3月の法施行に伴い、全国から事業計画の申請があり、本県申請分は3件すべてが認定された。認定

されれば、試作品開発への補助や無利子融資の償還期間延長などの優遇措置が受けられる。

(林啓二)